

福岡都市圏17市町在住者対象

～ありがとう筑後川～

「水源地研修施設」

利用助成制度のご案内

たかき清流館

(朝倉市)

福岡都市圏の水源地である「寺内ダム」の水源地域にあり、廃校となった小学校の木造校舎を再利用した宿泊・自然体験施設。施設の前には佐田川が流れ、ホテル観賞や水遊びを楽しめる。そのほか、登山、ダム見学、アウトドア料理体験など、豊かな自然と地域の文化を活かした各種体験メニューがあるため、子ども会やクラブチームの合宿、小規模イベントなどで利用されている。



スノーピーク奥日田キャンプフィールド

(日田市前津江町)

福岡都市圏の水源地である「大山ダム」の水源地域にある人気アウトドアブランド「snow peak」直営のキャンプ場。標高950mに位置するため、夏場でも涼しく過ごすことができるほか、冬季においては、九州ではまれな雪中キャンプも可能。晴れた日には青の濃淡が美しい山容を望むことができ、一年を通じて四季の移ろいを楽しめる。



福岡都市圏17市町在住者の施設利用料を助成します。

福岡都市圏の水源地の約3分の1は筑後川の水です。

福岡都市圏広域行政事業組合では、筑後川にそそぐ水を育む水源地域との相互理解及び地域振興のため、都市圏在住者が同水源地域にある下記施設を利用する際の料金を助成します。

※利用条件等の詳細は中面・裏面をご確認ください。



流域連携基金キャラクター「ちっこりん」

助成対象者

福岡都市圏17市町在住者が3名以上含まれる団体・家族

〈福岡都市圏17市町〉

福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市、古賀市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、宗像市、福津市、糸島市

助成条件

- ①施設への宿泊
- ②研修室等を借り上げる場合
- ③施設が実施する体験教室に参加
- ④施設(及び施設周辺)を利用した環境学習における食事

※利用する施設や条件ごとに助成金額が異なります(中面参照)。

助成実施期間

通年(4月～翌3月)

※施設によって開館期間や定休日異なります。

詳しくは各施設へお尋ねください。

※ただし、1年度あたりの予算上限額に達した時点において終了します。

制度利用の流れ

- 1 施設への利用予約**
「たかき清流館」「スノーピーク奥日田キャンプフィールド」へ利用予約を行ってください。
- 2 利用助成の申請**
利用日の10日前までに、福岡都市圏広域行政事業組合へ利用申請を行ってください(メール可)。
※利用申請書(様式第1号)を使用
- 3 利用書の発行**
福岡都市圏広域行政事業組合より「水源地研修施設利用書」を郵送します。
※下記4・5にて使用
- 4 施設にて利用確認**
利用した施設から上記「利用書(施設の記載欄)」に利用確認を受けてください。
- 5 確認済利用書**
施設利用後10日以内に、確認済み利用書を福岡都市圏広域行政事業組合へ提出してください。
「スノーピーク奥日田キャンプフィールド」利用者は、同書と併せて、領収書の写しを提出してください。

福岡都市圏の水源地の約3分の1は「筑後川」の水です

福岡都市圏は、人口が多く、たくさんの水が必要ですが、大きな川がないなど地理的に水資源に恵まれていません。

たびたび渇水に見舞われ、昭和53年の「福岡大渇水」では、287日間の給水制限があり給水車が出勤しました。平成6年にも渇水による給水制限があります。

そこで…

ダムを作ったり、海水から飲み水をつくる他に、筑後川から水をもらっています。

～コップ3杯のうち1杯は「筑後川」の水～

何気なく使っている「水」は限りある資源です。

水の恩恵と筑後川に感謝し、水を大切に!

福岡都市圏と筑後川の水について詳しくはこちら



福岡都市圏

福岡都市圏広域行政事業組合

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号 福岡市役所6階

TEL.092-733-5004 / FAX.092-733-5005

Mail.fukuokatoshiken@nifty.com



福岡都市圏広域行政事業組合

福岡都市圏の水道水の約3分の1は筑後川の水です。

福岡都市圏広域行政事業組合では、福岡都市圏と筑後川流域との相互理解を目的に「流域連携基金事業」を実施しています。

この事業の一環として、福岡都市圏在住者が筑後川の水源地域に足を運び、水を育む美しい自然や地元の文化などを体験していただくことや、水源地域の自然を守り育てることの大切さを学んでいただくことなどを目的に、下記の施設を利用する際の費用の一部を助成をしています。



たかき清流館

(福岡県朝倉市)

福岡都市圏の水源地域である「寺内ダム」の水源地域にあり、廃校となった小学校の木造校舎を再利用した体験・宿泊施設です。

施設にはシャワーが完備されており、快適に宿泊できるほか、バーベキューやピザ作り、かまどを使ったご飯作り、木工体験などの各種体験を楽しむことができます。施設の目の前には筑後川水系の佐田川が流れ、自然のプールで水遊びを楽しむこともできます。

【営業期間】

4月1日～10月下旬(予定)

【休館日】

毎週水曜日、お盆期間(8月中旬)

※営業状況については、事前に施設へお尋ねください。

【利用料金】※宿泊には、福岡県の宿泊税(200円/人)が別途かかります。

種目	単位	利用料金
研修室(宿泊)	1室・1泊	15,710円
研修室(時間)	人数・利用時間によって異なる。 ※詳しくは、施設にお問合せください。	

※令和4年4月時点の料金

【利用助成金額】

助成対象	単位	助成額
宿泊	1室あたり	5,000円
研修室	1時間あたり	400円
体験教室	1人あたり	200円
昼食	1人あたり	200円
夕食	1人あたり	300円

アクセス

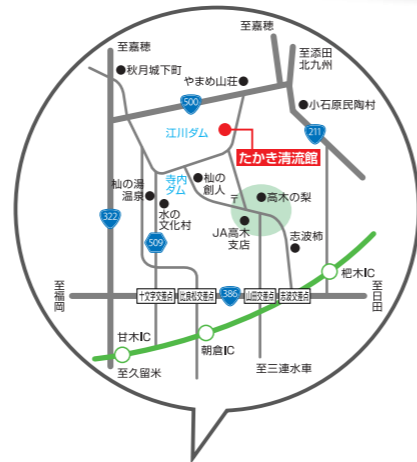
〒838-0071 朝倉市佐田4277
九州自動車道甘木ICから車で約30分
※施設利用者用駐車場あり(無料)



公式ホームページ

ご連絡・お問合せ

TEL:0946-29-0623
MAIL:takakiseiryukan@gmail.com



スノーピーク奥日田キャンプフィールド

(大分県日田市前津江町)

福岡都市圏の水源地域である「大山ダム」の水源地域にあり、人気アウトドアブランド「snow peak」直営のキャンプ場です。標高950mに位置するため、高原ならではの空気と、綺麗な星空が最大の魅力で、夏場でも涼しく過ごすことができるほか、九州ではまれな雪中キャンプも可能です。晴れた日には青の濃淡が美しい山容を望むことができ、一年を通じて四季の移ろいを楽しめます。

また、水道、電源が付いた利便性の高い区画サイトから、広く眺望を望む丘の上サイト、リーズナブルなフリーサイトまで初心者からベテランまでの幅広い層の方が快適に過ごすことができます。

【営業期間】

通年営業

〈店舗営業時間〉

10:00～18:00

【休館日】

毎週水曜日(祝祭日は水曜日も営業)

※営業状況については、事前に施設へお尋ねください。

【利用料金】

利用するテントサイト・オプションによって異なる。

※スノーピーク奥日田公式ホームページ参照

【利用助成金額】

助成対象	単位	助成額
宿泊 (レンタル料・リサイクル料含む)	1区画	施設使用料が15,000円に達するごとに5,000円
体験教室	1人あたり	200円

※例:テントサイトを利用し、レンタル料を含め31,000円の場合、助成金額は10,000円となる

アクセス

〒877-0212 大分県日田市前津江町大野64-1
(旧 椿ヶ鼻ハイランドパーク)
大分自動車道「日田IC」より車で約40分
※施設利用者用駐車場あり(無料)



公式ホームページ

ご連絡・お問合せ

TEL:0973-53-2358
FAX:0973-53-2046

